



第177回企画展

# 江戸時代の酒田の風景

期間：平成24年7月28日(土)～9月24日(月)

調査員による展示解説

8月4日(土)・8月12日(日)  
午前10時～(約30分間)

## 酒田市立資料館

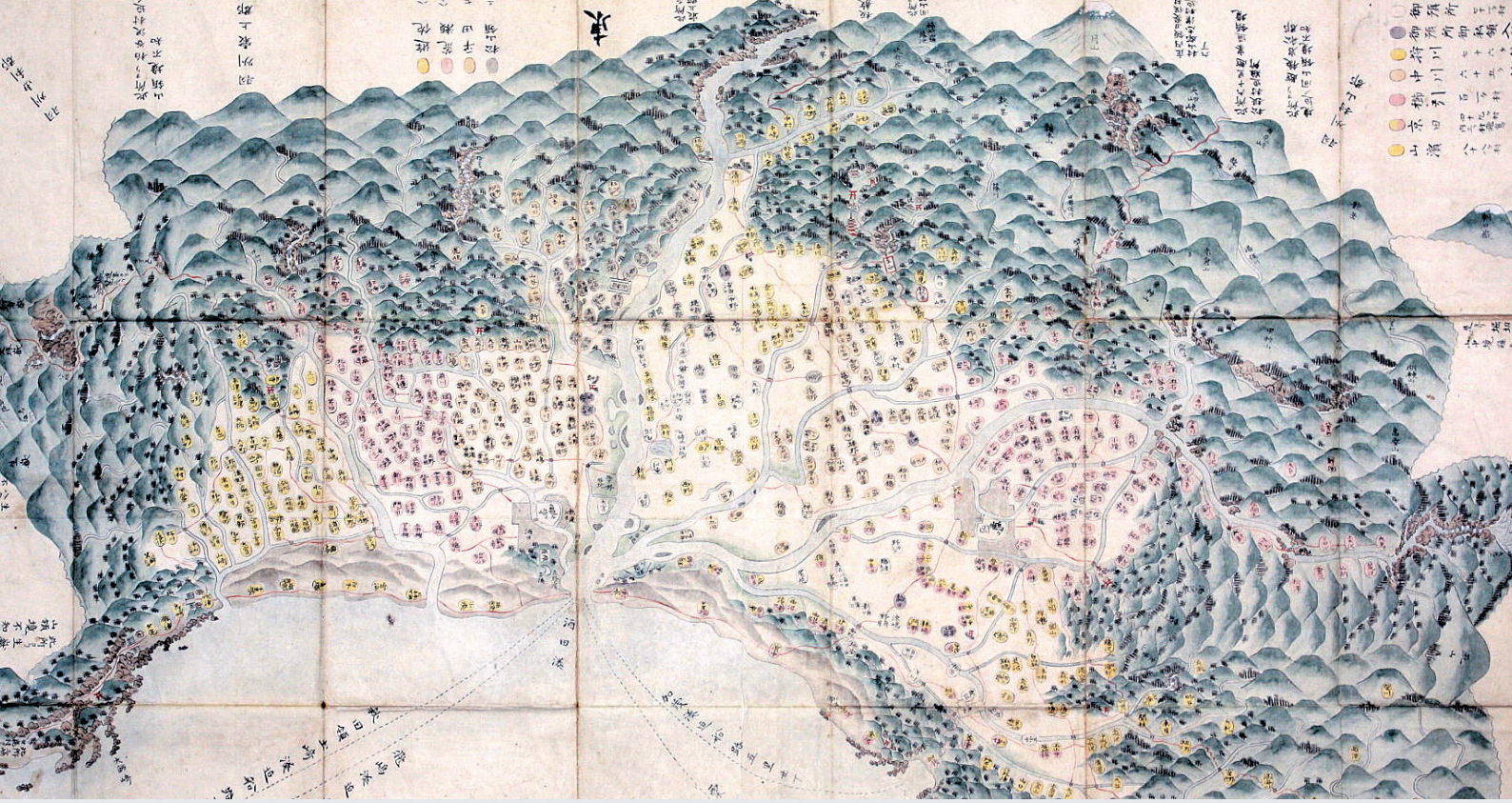
酒田市一番町8番16号 TEL：0234-24-6544

e-mail：sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

開館時間：午前9時～午後4時30分

休館日：展示期間中無休

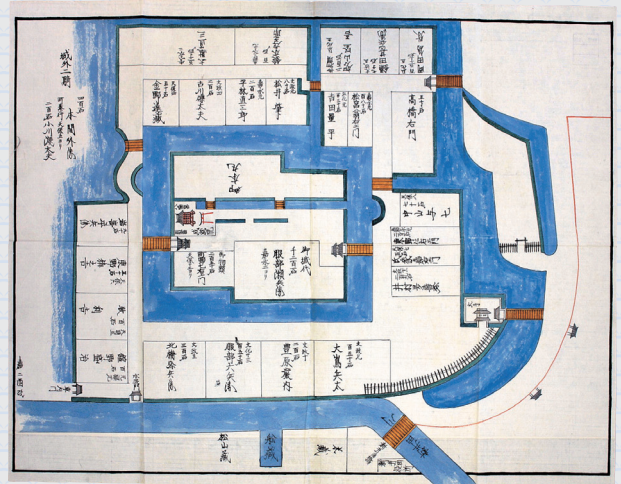
料金：一般100円 学生50円(土日は小中学生無料)



▲庄内全図（天保年間）

# 江戸時代の酒田の様子を古絵図から探る

▼諸国六十八景出羽鳥海山（江戸後期）



▲亀ヶ崎御城内之図（嘉永二年）

古くから酒田は、「みちのく」と「みやこ」の遠隔地間交流の結節点として栄えてきました。その酒田の町並みは、最上川河口（湊）を基点にしながら、最上川や新井田川に沿って形成されており、湊町としての様相を呈しています。

現存する酒田絵図としては、江戸期のものが最も古く、中には神社仏閣や丘陵などが、鮮やかな色彩で描かれているものもあります。

昔懐かしい小路名や町名が残る絵図・地図などを鑑賞しながら、江戸時代の酒田に思いを馳せてみませんか。

資料協力：公益財団法人致道博物館・鶴岡市郷土資料館・酒田市立光丘文庫・松山文化伝承館